



下坂部小学校地域学校協働本部
コーディネーター 石田 歩美さん

—— コーディネーター

になったきっかけは？

石田さん… 前校長先生から声をかけていただきました。
(以下略)

PTA会長を5年務めた後に保護司もしていたので、学校や地域のことをわかっていいると思われたのでしよう。娘も主人も下坂部小の卒業生なので、お返しができればと引き受けさせていただきました。

—— 主な活動内容は？

学校と協力して子どもの学びと育ちを支えるネットワークを作り、PTAや地域の方、行政の力を借りながら学校を応援しています。

下坂部小が誇る近松学習の一環として、学校の外に出かけて近松門左衛門さんが歩いた道をたどってみようという体験学習や、昔から図書ボランティアの皆様が代々受け継いできた大型紙芝居、そして、子どもたちに少しでも快適な環境の中で過ごしてほしいという想いから始めた校舎内のペンキ塗りなどの活動をしてきました。

—— なって良かった事は？

学校に行くとき、子どもたちもだんだん私の顔を覚えてきて、親しげに挨拶をしてくれるようになったことです。コロナ禍の中でも子どもたちが元気でいてくれることが何よりも嬉しいですね。

—— 地域のようなすは？

昔ながらの下町情緒が残るとても住みよいところですね。親子三代にわたって下坂部小の卒業生という家も珍しくなく、住民同士の横のつながりができているので、いざというときにも安心な町だと思います。

—— これからの抱負は？

今はコロナの関係で、十分な活動ができていませんが、これからも子どもたちに歴史と由緒ある学校として誇りに思ってもらえるよう、学習環境づくりに励んでいきたいです。そしてもっと地域全体で子どもたちの学びと育ちを支え続けていきたいですね。そうなれば、その子どもたちが大人になっても、別の土地に行っても、下坂部に愛着を持ち続けてくれるのではと期待しています。



精神保健相談

精神保健福祉相談員、保健師による相談

- 随時受付
- 来所または電話でも可

※ 必要に応じて、ご本人やご家族の希望により家庭や関係機関の訪問も行います。

医師による相談(予約制)

事前予約が必要です。

各種手続き

精神障害者保健福祉手帳

一定の精神障害の状態にあることを証明するもので、この手帳を取得することにより、福祉サービスが受けやすくなります。

自立支援医療(精神通院)制度

精神疾患の治療で通院する場合、この制度を利用すると、その治療にかかる医療費の自己負担分が軽くなります。

バス無料乗車証の交付

精神障害者保健福祉手帳を取得されている方が対象です。

家族教室

それぞれの患者さん個々の状況は違っても、ご家族の悩みや心配事は共通するものがたくさんあります。同じ悩みを持っているご家族の集まりの場です。病気や介護についての学習、福祉制度などの情報交換や、家族どうしの話し合いを通じて、ご家族の悩みや不安を共に考えます。精神障害者の方のご家族が対象で、小田南生涯学習プラザでも実施しています。

終了後に、小田南生涯学習プラザで、こころのケアに関する相談を受けることもできます。詳しくは、下記お問合せ先まで。

グループ活動

精神科の病気で在宅療養されている方を対象に、「憩いの場」として、また活動を通して仲間をつくり社会生活への自信を取り戻せるように、社会復帰に向けての援助をしています。

お問い合わせ

北部地域保健課

(JR神戸線より北部にお住まいの方)

TEL : 06-4950-0637 / FAX : 06-6428-5110

南部地域保健課

(JR神戸線より南部にお住まいの方)

TEL : 06-6415-6342 / FAX : 06-6430-6850

夏休みのこどもたちに向けて

今年もやります！

2021

小田こども
学び&体験
大特集！

！ 新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で開催します。

！ 各自で熱中症対策をお願いします。



学校で配られたパンフレットをチェックしてね！
大勢の参加をお待ちしております！